



コースディレクター

西 敏明
岡山商科大学経営学部教授
学部長

日本品質管理学会理事、デミング賞委員会委員。大阪市立大学大学院理学研究科後期博士課程修了(理学博士)。書著:「ビジネスのための経営統計学入門」日科技連出版社(単著)など。企業・組織における品質管理・品質経営のあり方や、官能評価方法とそのモデル化を主要なテーマとし、研究に携わっている。

参加対象者

- ・原則として、南アジアにある製造業においてTQM・品質管理の推進に携わる管理者、監督者等でQC七つ道具の基礎的知識を有する方
- ・年齢は20歳以上の方で、3年以上の実務経験を有する方

研修費

参加費の一部に国の補助金が適用されます。

お見積もりいたしますので、お問い合わせください。

[SAQC] 南アジア品質管理 研修コース



研修期間: **2024年2月29日(木)~**
3月15日(金) *16日間

期待される効果:

- ✓ 日本企業が実践しているTQM活動の基本を正しく理解することができます。
- ✓ TQM活動の推進における管理者の役割を明確に認識することができます。
- ✓ TQM推進に必要な仕組みや手法を実践的に使えるようになります。

申込締切: **2023年12月15日(金)**



実施場所 AOTS関西研修センター
〒558-0021
大阪府大阪市住吉区浅香1丁目7-5



お問合せ

- ・お申込みについて: 企業連携部 研修・派遣業務グループ
- ・研修内容について: 事業統括部 海外協力グループ



03-3888-8221 (研修・派遣業務G)
03-3888-8256 (海外協力G)



kigyo-inquiry-az@aots.jp (研修・派遣業務G)
shouhei-au@aots.jp (海外協力G)



コース日程表

講義、企業見学、演習は英語あるいは英語通訳付で行われます。
コースで使用する資料と教材は英語で作成されます。

月/日	午前	午後
2月29日 (木)	オリエンテーション 開講式	【講義】TQMの基本 ・TQMの基本的概念、歴史的変遷 ・品質の定義、管理との違い ・TQM推進のための組織
3月1日 (金)	【講義】TQMの進め方とQC的ものの見方・考え方 ・QCストーリーの意義 ・QCストーリーの活用方法	【演習】QC的ものの見方・考え方 ・事例を用いた新製品開発に向けたQCストーリーの演習 ・マップ、SWOT分析、クロス表の作成演習
2日(土)	休日	
3日(日)	休日	
4日 (月)	【講義】方針管理と日常管理 ・方針管理の進め方とその手順 ・日常管理の進め方と必要な管理項目 ・機能別管理の構造とその進め方 ・方針管理、日常管理、機能別管理の関係	【演習】方針の策定と展開 ・事例を用いた演習を通じた方針書・実施計画書・方針展開方法の理解
5日 (火)	【講義】QCサークルによる人材育成 ・経営の視点における改善活動の意義 ・QCサークル活動を通じた人材育成の理解 ・問題解決の方法、手順	【演習】QCサークルの活性化策の作成 ・QCサークル活動の活性化をテーマに特性要因図・系統図の演習
6日 (水)	【講義】工程の管理と改善 ・QC七つ道具の各ツールの理解、データのまとめ方 ・PDCAによる工程管理の理解 ・工程の改善活動、問題解決の手順、方法	
7日 (木)	【講義】生産システムの確立 ・生産システムの基本 ・資材所要量計画(MRP)の基本 ・JIT(カンバン方式)の基本	【講義】生産システムの事例研究 ・MRPによる生産システムの構成方法、および工場への生産指示の方法の理解 ・カンバンシステムを組み込むための要点の理解
8日 (金)	【見学】QCサークル活動事例	【見学】TQM推進事例
9日(土)	休日	
10日(日)	休日	
11日 (月)	【講義】品質保証の進め方 ・品質保証の意義と変遷 ・各ステップの品質保証活動の理解 ・ISO9000の基本 ・品質保証のさまざまな評価基準、方法	演習】QC工程表の作成 ・QC工程表の作成演習
12日 (火)	【演習】問題解決と継続的改善の体験学習(球Cゲーム) ・QCストーリーに沿って、各技法を用い、発射台から打ち出されたゴルフボールの停止位置の精度改善する問題解決と継続的改善の演習 ・データの収集	
13日 (水)	【演習】問題解決と継続的改善の体験学習(球Cゲーム) ・同上及びデータの分析	
14日 (木)	【演習】問題解決と継続的改善の体験学習(球Cゲーム) ・同上及び問題解決	
15日 (金)	【演習】問題解決と継続的改善の体験学習(球Cゲーム) ・最終発表	総合質疑／修了式